

タイムカプセル

◇学校の中庭には、タイムカプセルが埋まっている

1. いつ埋めたの

1984年 10月28日(日)

2. 何を埋めたの？

当時の一年生から六年生全員が、思い出の品物を入れました。

(昭和47年4月2日～昭和53年4月1日生まれの皆さん)

3. どこに埋めたの？

中庭の花壇の運動場側・記念植樹の場所の東側

4. なぜ埋めたの？

学校創立10周年記念行事の活動の一つとして実施しました。

当時の育友会広報部会が企画しました。

昭和59年(1984年)10月29日(月曜日)

北 陸 中

松任市北陽小

タイムカプセルも埋設

盛大に10周年行事

松任市北陽小(山本武校長、七百二十八人)創立十周年の記念行事(本田一二三委員長)は二十八日、同校で催された。

全校児童、教職員、父母らが参加。タイムカプセル埋設、親子マラソン、バザー、風船飛ばしなど多彩な行事で満十歳の誕生日を祝った。

そのうちタイムカプセル埋設は午前九時四十分、校庭の一角で開催。一年生の門田良平君、山岸瞳さん、尾村裕則君の三人が「北陽小は十歳になりました。僕らの宝物を入れたタイムカプセルを埋めま



創立10周年を記念しタイムカプセルを埋める
北陽小の児童たち—松任市の同校で

入っており、未来の人が開けるのを楽しみに半永久保存される。

5. いつ開けるの？

開ける時期は、決めていません。未来の人が開けるのを楽しみにして半永久的に保存する予定だそうです。

6. 本当にずっと開けないの？

学校へは、当時の小学生から、「タイムカプセルは、いつ開けるのですか？」という問い合わせが、毎年、数件あります。

中を見てみたいという気持ちはよく分かります。今後、検討の余地はありますね。

◇埋めたときの様子

もう30年以上も前のことなので、当時の資料は散逸してしまい、学校にはほとんど残っていませんでした。特に、これまでに行った改修工事で、度々、資料の置き場が変更になり、そのたびに少しずつ消えていったようです。散逸した資料を集めながら、当時撮影した写真のネガフィルムをチェックしたところ、タイムカプセルを埋めているときのネガを見つけました。早速、プリントしたのですが、経年劣化のせいか、色が黄色くなっていました。今後、元の色に再現できる時代も訪れるかと思います。

